

江東自転車エコライフ通信 222号

ゆっくり じっくり 地元江東区を走ろう 身体が喜ぶぞ！

◇ 江東エコリーダー養成講座 OB会・江東自転車エコライフの会 江東区千田 13-10

第222回 楽しく自転車で走る会 (24.7.28)

天気晴朗猛暑の中、木場公園、フジクラ千年の森、
 渋沢栄一旧邸の現場を巡った。区役所前をスタート
 し、木場公園に入った。公園内はバーベキューで賑
 わっていた。都市緑化植物園に入ると、あちこち花
 がいっぱいの手入れのきめ細かな植物園になってい
 た。子供たちのサツマイモ畑などが印象的だった。
 次に木場のフジクラ千年の森に移動した。池の野鳥
 の家に興味を感じた。緑も豊かで散歩には楽しい道
 が続き、生き物たちの憩いの場になっていると痛感。

木場公園 と 旧 渋沢邸



区役所前からスタート



バーベキュー賑わい



ミドリアムの前でパフォーマンス



都市緑化植物園



和風庭園



みどり一杯木場公園



子どもたちのサツマイモ畑



フジクラ千年の森

温故創新の森 NOVARE



清水建設 NOVARE 入口



渋沢栄一資料館 遊歩道



NOVARE の外への案内



エコっくる江東



資料館の前は古賀オール工場



NOVARE の外への案内

次に、みどりのカーテンが育ってきた「エコっくる江東」で一息ついた。そこから潮見駅前の清水建設・温故創新 NOVARE に。今月一万円札でデビューした渋沢栄一の旧宅を移築している。温故創新の NOVARE は、拠点の中心機能を果たし、施設全体をつなぐ幹となる NOVARE Hub は、常に変化し続けるプログラムに柔軟に対応可能なシステムや環境計画、新技術を導入し、イノベーションを推進させる新たな創造の場を実現すると記されている。そこから新砂に入り、明治通りをゆっくり走り、日本通運配送センター、東京コンクリート工場、竹中工務店、オルガノ等の工場やビル街を経て、東陽町に戻り、今回の走る会は、フィナーレとなった。

2. 参加者の言葉から

- ・ 快晴猛暑の中、止まると全身に熱気が立ち込め、汗がブワー。清水建設の「温故創新の森」、五つのエリアと外構部分や植栽も出来上がっていた。移築された旧渋沢邸、可成り大きな屋敷で洋館も備えての和洋折衷建築、前庭には芝生の中に大きな池も配置されていた、一般公開を期待する。
- ・ 気温 36 度、参加 7 人の服装は、長袖、長ズボンで体を覆う派と、半そで、短パンで肌をさらす派の 2 グループに分かれた。街中で特に女性は、顔まできっちり覆う人が増えたような気がした。

3. 第 223 回走る会

9 月 22 日 (日)

遠足・栃木市栃木まちの駅、コエド市場+α

新栃木駅集合 11:51

(交通: 住吉 9:41—栗橋 11:02—新栃木駅 11:51)

4. 第 42 回江東区民祭り

10 月 19、20 日

木場公園